

杉戸町マスコットキャラクター「すぎたろう」着ぐるみ使用要領

《1 使用上の注意》

- ① 着ぐるみの運搬及び装着の一切は、許可を受けた者の責任において行うこと。
- ② 装着者は、可能な限り身長**160cm～170cm**以下の者とする事。
- ③ 着ぐるみを汚さないよう細心の注意を払うこと（雨天時の屋外使用禁止。）
また、着脱時は、床にシート等を敷き、その上で行うこと。
- ④ 着脱のための部屋を確保するなどして、関係者以外、特に子どもの目にふれないようにすること。人が入っていない着ぐるみが人目にふれることも避けること。
- ⑤ 着ぐるみを衛生的に長持ちさせるためには、装着者は、可能な限り出場回数分、下に着用する物を用意し、その都度、着替えること。
- ⑥ 運搬の際には、着ぐるみを積み重ねないで運べる車両を用意すること。
- ⑦ 着ぐるみを着用する際は、装着者以外に1名が補佐をし、着用時に着ぐるみに負荷がかからない様に注意する事。

《2 着用するとき》

- ① 上半身は長袖 T シャツ・下半身は伸縮性のある薄手のスパッツ等になり、上下一体型の胴体の着ぐるみを着る。背中部分のファスナーを下げ、そこから足を入れるようにして装着する。背中部分のファスナーを上げ、フックをかける。
- ② くるぶしが隠れる程度の靴下を着用し、ブーツ型の靴のファスナーを下まで下げ（①）、足首部分をマジックテープで固定するように着用する（②）。ズボンブーツに入れ、ファスナーを上げ、フックをかける。足首部分（黄色）のマジックテープを止める。（靴を履かせにくい場合は、装着者が行う事。）



- ③ 緑色の上着を着て、前側のボタンにゴムをかける。
④ 上着の上から杉の前掛けを付ける (③-1～③-4)。背中で紐を縛り、羽をボタンで固定する (④)。



前



後ろ



縦の紐の止め方

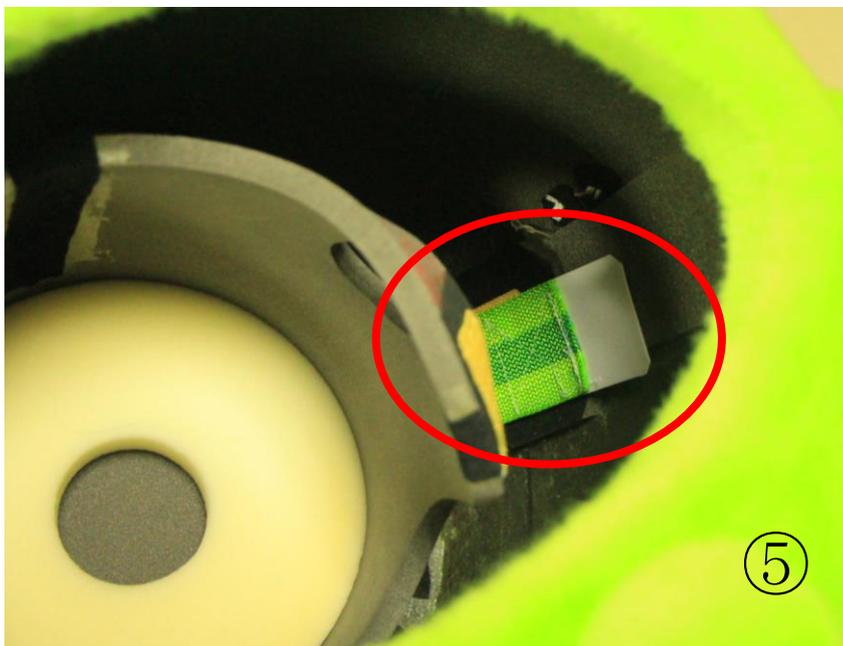


横の紐は逆側に通して折り返す



背中のボタンに羽を付ける。

- ⑤ 頭部を逆さにし、ヘルメットの外側にあるマジックテープ（鉢巻の頭部が固定されている方）がしっかりと固定されているか確認する（⑤）（緩んでいると、装着後、動いた際に首に負荷がかかり危険ですので必ず確認してください）。



- ⑥ 頭部を装着し、補助者に顎紐を止めてもらう。この時、頭を下に向けてみて、緩い場合は、以下のいずれかで調整する。
 - ・顎紐を短くし、止める。
 - ・ヘルメット内に円形のスポンジを入れ、調整する。
- ⑦ 手荷物は身に着けて（持って）動くことを基本とするが、狭い場所や幼児が多い場合は危険になるため、介助者が判断し利用する事。

《3 着用中の心得》

1. 装着者

- ①頭部が小さく、熱が籠りやすいため、**過度な動きや長時間の出演は控える事。**
- ②声を出さないこと。（関係者との連絡等のため、やむを得ず声を出す必要がある場合は、関係者以外に聞こえないよう細心の注意を払うこと。）
- ③緊急の場合に備え、装着者と介助者との間でサインを決めておくこと。乱暴な行為を受けた際も介助者へのサインで対処する。
- ④**20分程度ごとに休憩し、無理・無茶な行動はしない。**
- ⑤長時間のイベントや炎天下での装演は、時間を調節し、必ず水分補給を行う。
- ⑥着ぐるみ装着時は休憩中であっても喫煙は厳禁。燃えやすい材質のため火気には絶対近寄らない。
- ⑦演技は大きな動きを心がける。
- ⑧自分の下、死角に子どもがいないか注意する。
- ⑨走る、ジャンプするなどの動きをする際は、周辺に注意し行う事。
また、**怪我・事故・破損につながる行為は控える事。**
- ⑩備品の手荷物は丁重に扱い、振り回したり、投げたりしない事。また、振り向く際等に人にぶつけないように注意する事。
- ⑪必ず介助者の指示に従う事
- ⑫キャラクターのイメージを損なわないようにする。
※キャラクターのイメージは別紙の通りとなるため、装着者は可能な限り、よく動ける人が行う事。
特技の**アクロバット等は危険であるため、借用者の責任の上で行う事。**

2. 介 助 者

- ①幼児が多いイベントでは、介助者を二人以上とすることが望ましい。
- ②引っ張ったり体当たりする子どももいるので、介助者が優しく注意するなど気を配ること。
- ③着ぐるみの後ろに幼児が来てしまうと、死角となり手荷物等がぶつかる可能性があるため、幼児が後ろに来ないように、介助者は気を配ること。
- ④常にすぎたろうと周囲に注意を払い、危険な場所や物がある場合は、早めにすぎたろうに教える。(装着者は視界が限られるため。)
- ⑤装着者を呼ぶときは「すぎたろう」といい、無駄な話をしない。
- ⑥交流のため積極的にお客様に語りかける。(「すぎたろうという名前だよ」などと周りの子ども達に声をかけ、良い雰囲気をつくる。)
- ⑦移動や上演時の補助、握手や写真撮影の際の整理を行う。(写真撮影で囲まれた時は、時間があれば並ばせ、ないときは「ご自由にお撮り下さい。」「そろそろ、すぎたろうは帰ってしまうので、お早めにお撮り下さい。」など声をかける。)
- ⑧出演時間・進行管理をしっかり行う。
- ⑨衣装の乱れ(ズボンがブーツから出たり、首・足等のフックが外れたり、前掛けの結び目が解けるなど)に気を配り、常に正しい衣装となるように気を付ける事。

《4 脱ぐとき》

- ①介助者に、頭部の顎紐を外してもらい、上に持ち上げるようにして外す。
- ②その後は、《2 着用するとき》の逆の手順

《5 使用後》

頭部、胴体、足の内側の汗、汚れをきつく絞ったタオルでよく拭く取り、乾かすこと。(子ども達は“におい”に敏感なので「くさい」と言われるとイメージダウンになるので、消臭剤などをかけるとよい。)

乾いたら、表に返し、ペット用のブラシで毛並みを揃えること。**なお、乾燥機の使用は禁止とします。**

すぎたろうに破損などがないことを確認する。

直射日光に当たらない様に保管する事。

●杉戸町マスコットキャラクター「すぎたろう」着ぐるみ受け渡しについて

着ぐるみを運搬する際は、ワゴン車やステーションワゴンなど、大型の荷物を積み込める車でお越してください。

頭部は、負荷がかかると、へこみや傷になるため、重ねたり乱雑に取り扱わないようにしてください。

平日8時30分～17時15分の間に、杉戸町役場産業振興課商工観光担当までお越してください。

●使用写真の提出について（着ぐるみ貸出し要綱第4条第3号）

返却後または使用后、「着ぐるみの使用状況が分かる写真」を、ファイルサイズが1Mb（メガバイト）以内の写真データで1～3枚程度を提出してください。

杉戸町 産業振興課 商工観光担当

電話 0480-33-1111

E-mail shokokanko@town.sugito.lg.jp